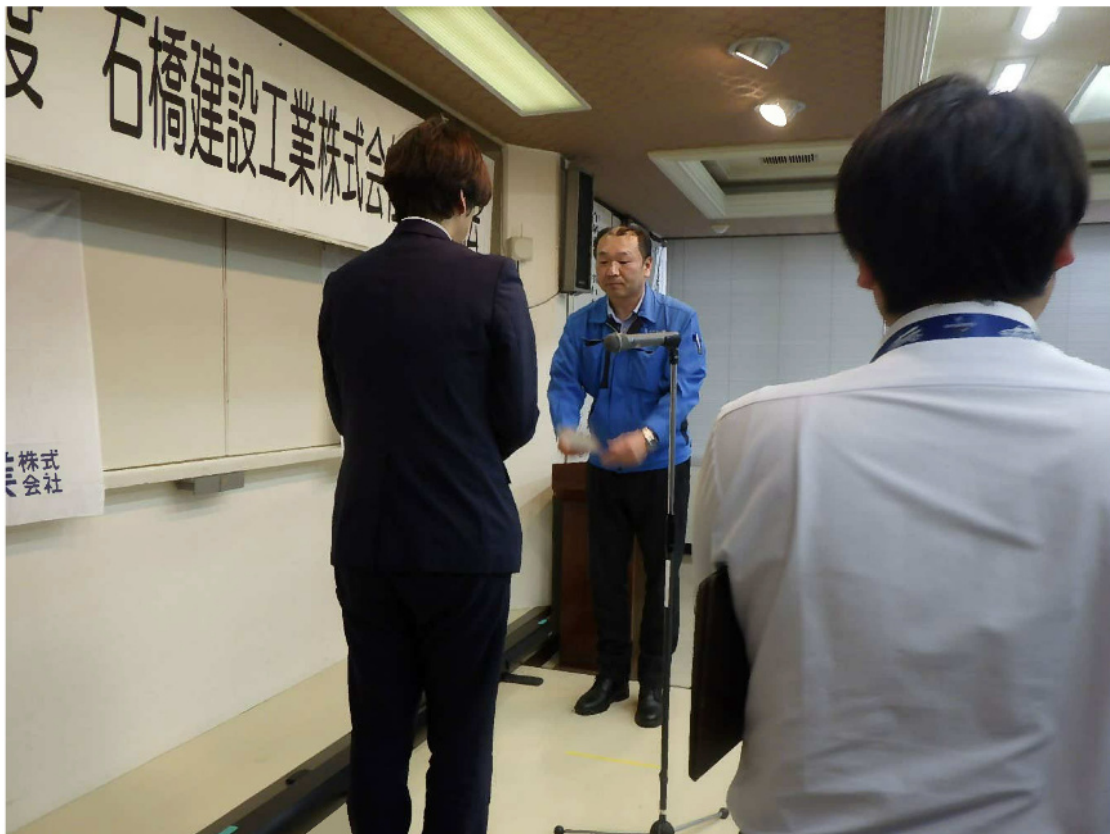






労災事故ゼロへ決意

石橋建設工業が安全大会

本宮市の石橋建設工業は 大会を開いた。出席者が労働者、同市商工会館で安全 災害事故ゼロに向け、決意を

あいさつする石橋専務



新たにした。

社員ら計約100人が出席した。石橋宏専務が「安全確保は一人一人の理解が

必要で、一致団結して取り組まなければならない。大会を契機に安全意識が向上することを期待する」とあいさつ。席上、安全標語入選者表彰などが行われた。

◇安全標語入選者 ▽最優秀賞 ▽安藤明仁(ワンダテクノ) ▽優秀賞 ▽遠藤貴則(吉田産業) 三宅一彰(I・T・O) 菅野大地(石橋建設工業)

強い気持ちでゼロ災

石橋建設工業

安全大会

100人参加、意識高揚

石橋建設工業(本宮市、石橋英雄社長)は11日、本宮市の本宮商工会館で今年度安全大会Ⅱ写真Ⅱを開いた。



一人ひとりが事故を起こさないという強い気持ちを持って仕事に取り組み、安全標語表彰入選者に表彰状を手渡した。遠藤厚治建築部参事のかけ声で安全スローガン「ゼロ災でいこうヨシ」を唱和した。

矢吹賢教郡山北警察署本宮分庁舎地域交通課長

福島建設工業新聞
令和7年7月16日

代理が交通安全講話を行い、佐藤考夫エス・エーサービスセンター代表取締役が安全パトロールの改善点や熱中症予防対策などについて講義した。標語入選者は次の通り。

▽最優秀賞 ▽安藤明仁(ワンダテクノ) ▽優秀賞 ▽遠藤貴則(吉田産業) 三宅一彰(I・T・O) 菅野大地(石橋建設工業)